



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年11月9日

上場会社名 日本トランスシティ株式会社 上場取引所 東名
 コード番号 9310 URL <http://www.trancy.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)小川 謙
 問合せ先責任者 (役職名)経理部長 (氏名)福村 隆宏 (TEL) 059-353-5211
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日 配当支払開始予定日 平成24年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	42,354	3.7	2,010	△6.6	2,376	1.0	1,469	3.2
24年3月期第2四半期	40,853	2.2	2,153	4.3	2,351	6.1	1,424	11.5

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 1,185百万円 (△3.1%) 24年3月期第2四半期 1,224百万円 (53.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	22.84	—
24年3月期第2四半期	22.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	87,286	41,522	46.3
24年3月期	90,231	40,663	43.9

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 40,395百万円 24年3月期 39,574百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	4.00	—	5.00	9.00
25年3月期	—	4.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	86,000	3.1	4,300	4.9	4,800	0.9	3,100	3.3	48.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
 詳細は、【添付資料】3ページ「2. (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」
 をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 ④ 修正再表示 : 無
 (注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、【添付資料】3ページ「2. (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。
- (4) 発行済株式数 (普通株式)
- | | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 25年3月期2Q | 67,142,417株 | 24年3月期 | 67,142,417株 |
| ② 期末自己株式数 | 25年3月期2Q | 2,804,110株 | 24年3月期 | 2,801,393株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 25年3月期2Q | 64,338,976株 | 24年3月期2Q | 64,665,987株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】3ページ「1. (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要などを背景に緩やかな回復基調で推移していましたが、長期化している欧州の債務問題や新興国の経済成長鈍化に伴い海外経済は停滞しつつあり、また、円高水準の継続やエコカー補助金等の政策効果が一巡したことによる個人消費の減速等の影響により、国内景気は足踏み状態となりました。

このような経済環境下におきまして、物流業界では、東日本大震災の落込みからの反動や復興需要等により、荷動きは回復傾向にありましたが、海外経済の減速や中国問題の深刻化の懸念等により、輸出製品を中心に国内生産が減少したことから、夏以降荷動きは鈍化しました。

こうした情勢のなか、当社グループの業績は、総合物流事業において、倉庫業では、消費財を中心に荷動きが堅調に推移したことなどにより、倉庫保管残高ならびに入出庫にかかる取扱量は前年同期に比べ増加しました。港湾運送業では、主力となる四日市港における輸入原料の取扱量は前年同期に比べ減少しましたが、海上コンテナの取扱量は増加しました。完成自動車の取扱量は輸出向けが減少し、国内向けは大幅に増加しました。陸上運送業では、バルクコンテナ輸送の取扱量は前年同期並に推移しましたが、鉄道貨物の取扱量は堅調に推移し、トラック輸送全体の取扱量は増加となりました。国際複合輸送業では、輸出入の取扱いは順調に推移し、海上輸送の取扱量は、前年同期に比べ大幅に増加しました。このような状況により、総合物流事業全体の売上高は、前年同期比3.7%増の418億2千4百万円となりました。

その他の事業につきましては、依然として厳しい環境下ではありましたが、業務の効率化や収支改善に努めました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の**連結売上高**は、前年同期比3.7%増の423億5千4百万円となり、**連結経常利益**は、前年同期比1.0%増の23億7千6百万円となり、**連結四半期純利益**は、前年同期比3.2%増の14億6千9百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①連結財政状態の変動状況

総資産は、前連結会計年度末と比べ29億4千5百万円減少し、872億8千6百万円となりました。純資産は、前連結会計年度末と比べ8億5千9百万円増加し、415億2千2百万円となりました。

②連結キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、資金という）は30億1百万円（前年同期比32億4千1百万円収入減）減少し、四半期末残高は、77億8千8百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において、営業活動による資金は15億5百万円（前年同期比2億5千万円の収入減）の増加となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益23億4千6百万円、減価償却費12億4千1百万円等による増加の結果であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、投資活動による資金は17億1千4百万円(前年同期比12億6百万円支出増)の減少となりました。これは主に、有形及び無形固定資産の取得による支出18億7百万円等による減少の結果であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、財務活動による資金は28億1千万円(前年同期比18億1千5百万円の支出増)の減少となりました。これは主に、長期借入れによる収入54億円等があったものの、長期借入金の返済による支出73億8千5百万円、配当金の支払額3億2千1百万円等による減少の結果であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、概ね計画通りに推移しましたので、平成24年5月10日に公表しました通期の業績予想は修正しておりません。

なお、今後の動向により業績予想の変更が必要な場合には、開示基準に従って速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これにより当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,105	8,043
受取手形及び営業未収金	14,043	13,826
たな卸資産	130	105
その他	2,466	2,422
貸倒引当金	△19	△19
流動資産合計	27,727	24,378
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,160	14,674
土地	29,799	29,769
その他(純額)	3,644	3,527
有形固定資産合計	47,603	47,970
無形固定資産		
投資その他の資産	1,227	1,313
投資有価証券	9,819	9,393
その他	3,868	4,245
貸倒引当金	△14	△14
投資その他の資産合計	13,673	13,624
固定資産合計	62,504	62,908
資産合計	90,231	87,286

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	7,941	7,298
短期借入金	2,841	2,441
1年内返済予定の長期借入金	7,721	2,821
未払法人税等	841	749
賞与引当金	974	981
その他	2,618	2,223
流動負債合計	22,937	16,515
固定負債		
長期借入金	15,256	18,171
再評価に係る繰延税金負債	4,618	4,618
退職給付引当金	1,564	1,485
役員退職慰労引当金	23	11
長期預り保証金	3,668	3,610
負ののれん	13	10
その他	1,485	1,339
固定負債合計	26,630	29,247
負債合計	49,568	45,763
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,428	8,428
資本剰余金	6,733	6,732
利益剰余金	26,833	27,981
自己株式	△1,099	△1,099
株主資本合計	40,895	42,042
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	269	△67
土地再評価差額金	△1,366	△1,366
為替換算調整勘定	△223	△212
その他の包括利益累計額合計	△1,320	△1,646
少数株主持分	1,088	1,127
純資産合計	40,663	41,522
負債純資産合計	90,231	87,286

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	40,853	42,354
売上原価	36,243	37,730
売上総利益	4,610	4,623
販売費及び一般管理費	2,456	2,613
営業利益	2,153	2,010
営業外収益		
受取利息	11	9
受取配当金	81	263
持分法による投資利益	255	240
その他	76	54
営業外収益合計	424	567
営業外費用		
支払利息	180	169
為替差損	39	26
その他	6	5
営業外費用合計	226	201
経常利益	2,351	2,376
特別利益		
固定資産処分益	7	18
負ののれん発生益	—	0
特別利益合計	7	18
特別損失		
固定資産処分損	7	16
投資有価証券評価損	6	28
災害による損失	18	—
その他	—	3
特別損失合計	32	48
税金等調整前四半期純利益	2,327	2,346
法人税等	868	835
少数株主損益調整前四半期純利益	1,458	1,510
少数株主利益	34	41
四半期純利益	1,424	1,469

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,458	1,510
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△215	△341
為替換算調整勘定	△18	16
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	△234	△324
四半期包括利益	1,224	1,185
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,205	1,143
少数株主に係る四半期包括利益	18	42

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,327	2,346
減価償却費	1,249	1,241
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△46	△78
前払年金費用の増減額(△は増加)	△270	△323
受取利息及び受取配当金	△92	△273
支払利息	180	169
売上債権の増減額(△は増加)	△98	222
仕入債務の増減額(△は減少)	△293	△658
未払消費税等の増減額(△は減少)	28	△28
その他	△508	△420
小計	2,474	2,195
利息及び配当金の受取額	176	406
利息の支払額	△181	△170
法人税等の支払額	△714	△926
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,755	1,505
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△31	△1
定期預金の払戻による収入	185	66
有形及び無形固定資産の取得による支出	△698	△1,807
その他	37	29
投資活動によるキャッシュ・フロー	△507	△1,714
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△109	△399
長期借入れによる収入	—	5,400
長期借入金の返済による支出	△474	△7,385
自己株式の取得による支出	△48	△1
配当金の支払額	△291	△321
その他	△70	△101
財務活動によるキャッシュ・フロー	△994	△2,810
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13	17
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	240	△3,001
現金及び現金同等物の期首残高	11,457	10,789
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,697	7,788

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。